



2024年1月22日

各 位

会社名 株式会社 LIXIL
代表者名 代表執行役社長 兼 CEO 瀬戸 欣哉
(コード番号 5938 東証プライム市場・名証プレミア市場)
問合せ先 常務役員 IR 室 室長 兼 平野 華世
Finance & Treasury 部門 Corporate
Accounting & Treasury/Tax リーダー
(TEL. 050-1790-5041)

**非継続事業からの四半期損失(連結)および特別損失(個別)の計上
ならびに2024年3月期第3四半期連結業績予想について**

当社は、Permasteelisa S.p.A. (以下、ペルマスティリーザ社) 売却時に拠出した資金のうち、株式譲渡契約において定められた一定の条件の下で当社に返還され得る金額について、2024年1月19日(日本時間 午後10時半)、当社及び買主の合意により選定した会計事務所(以下、「独立会計士」)より評価結果を受領いたしました。かかる評価結果の受領により、本日開催の取締役会において、今後取り得る対応及びその帰結について現時点で入手可能な情報や予測に基づき、公正価値評価を実施した結果、損失を計上することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 損失計上の背景及び概要、連結業績及び単体業績への影響

当社は、2020年9月30日付「(開示事項の経過) 連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、当社の連結子会社であったペルマスティリーザ社の株式譲渡を完了いたしました。当該株式譲渡においては、2023年3月期有価証券報告書において開示の通り、当社は、一定の資金を拠出し、当該拠出金のうち、最大100百万ユーロ(前連結会計年度末においては、14,572百万円)については、株式譲渡日から2022年3月31日までの間のペルマスティリーザ社のキャッシュ・フローが一定の条件を満たした場合、株式譲渡契約に定められた手続きに従って当社に返還されることが合意されております(以下、「繰延対価」)。なお、この繰延対価の決定に用いられるペルマスティリーザ社のキャッシュ・フローとしては、株式譲渡契約において一定項目について調整を行うこととなっております。

当社は、繰延対価については当社に返還され得る蓋然性の高い条件であると捉え、株式譲渡契約において買主と合意するとともに、株式譲渡日以降においては、買主よりペルマスティリーザ社のキャッシュ・フローの情報等を継続的に入手し、当該繰延対価を独立の評価専門家を利用して算出した公正価値により評価し、その結果を連結財務諸表に計上しておりました。しかしながら、コロナ禍及びその後の経済環境の混乱によるプロジェクトの停滞や資金回収の遅延等を背景として、買主より、ペルマスティリーザ社のキャッシュ・フローは、株式譲渡契約において定められた一定の条件を満たすことができなかつた旨の通知を受けました。

そのため、当該繰延対価について、売主および買主間の合意に基づき選任した独立会計士にキャッシュ・フローの調整を含め繰延対価の条件についての評価を求めておりました。今般、当該独立会計士による評価結果を受領し、これに基づき公正価値の再評価を実施した結果、2024年3月期第3四半期会計期間の連結財務諸表において「非継続事業からの四半期損失 48.27億円」(税引後)を計上することとなりましたのでお知らせいた

します。

また、日本基準に基づく個別財務諸表においては「特別損失 69.38 億円」（税引前）を計上いたします。

なお、公正価値の再評価は本評価結果の受領により終了し、またこれによる追加の支払い（キャッシュ・アウト）はございません。

2. 2024年3月期第3四半期連結業績予想について

	継続事業に係る金額					非継続事業を含む金額		
	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	四半期利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
2024年3月期 上期実績	732,249	8,839	6,631	2,645	276	179	489	1.70
2024年3月期 第3四半期3ヵ月 (見込み額)	390,751	18,161	19,269	16,955	11,424	6,721	6,711	23.37
2024年3月期 第3四半期累計 (見込み額)	1,123,000	27,000	25,900	19,600	11,700	6,900	7,200	25.08
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期 第3四半期)	1,123,817	20,997	24,240	21,422	12,097	11,261	11,019	38.24

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

3. 2024年3月期第3四半期連結業績予想開示の理由

現在、決算手続き中の状況にあり、2024年3月期第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年12月31日）における連結業績については、2024年1月31日に公表を予定しておりますが、本件損失の計上が当社業績に与える影響の重要性に鑑みて、第2四半期累計期間の連結業績（実績）及び本件損失計上額を含む第3四半期（3ヵ月）の連結業績見込み額に基づき、第3四半期累計期間の連結業績予想を上記の通り開示いたします。

なお、通期連結業績に与える影響につきましては、他の要因も含めて現在精査中であり、修正が必要と判断される場合には、速やかに公表いたします。

将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがあります。修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上